

公益財団法人 プラザ・コム

2015年度 事業報告書

(2015年4月1日～2016年3月31日)

「2015年度事業報告」に関する概要報告

以下、本財団の定款第4条に定められた「事業」について、「2015年度事業計画書」を基に、2015年4月1日～2016年3月31日 までに行った事業の概要を報告する。

1. 福祉活動及びボランティア活動に携わっている団体等、一般市民に対して活動場所の提供事業

①福祉活動に携わっている団体、ボランティア活動団体に活動場所の提供

(1) ぷらざこむ 1

- a. 2015年度の開館日数は、309日（時間換算は、全日:3,708時間、昼のみ:2,781時間）である。
b. 利用状況は、以下の表1～4のとおりである。

表1) ボランティアグループによる利用状況の推移（利用率）

	朝～昼～夕方（9時～18時）							
	2階					別棟 工作室	2階 + 工作室	3階 フリー ルーム
	中会議室 21～24 5部屋	小会議室 25～27 5部屋	クッキング ルーム	プレイ ルーム	レコーディング ルーム			
2015年度	33.1%	19.0%	14.0%	2.9%	4.1%	36.5%	22.7%	6.2%
2014年度	38.0%	22.1%	17.1%	3.6%	13.6%	39.5%	26.7%	7.7%
2013年度	37.7%	24.6%	17.0%	1.7%	30.3%	36.3%	28.4%	10.9%
2012年度	37.0%	25.2%	17.5%	2.0%	10.3%	34.9%	26.9%	9.4%
2011年度	33.6%	26.2%	16.8%	2.4%	18.1%	44.6%	27.2%	7.8%
2010年度	35.4%	27.8%	19.1%	2.1%	19.6%	46.6%	28.8%	9.6%
2009年度	39.5%	29.7%	18.4%	4.2%	27.1%	52.6%	32.0%	9.2%
2008年度	40.2%	27.3%	21.6%	5.2%	11.6%	61.9%	31.3%	10.2%
2007年度	36.1%	21.7%	21.9%	4.4%	12.6%	54.4%	27.3%	6.9%
2006年度	34%	16.7%	18.1%	3.3%	14.6%	47.4%	24%	4.7%
2005年度	30%	11.5%	15.4%	3.8%	15.9%	56.3%	21.3%	5.9%
2004年度	27.3%	11.1%	11.1%	4.1%	11.2%	48.8%	19.1%	3.8%
2003年度	26.9%	12.1%	13%	6%	23.3%	44.7%	20.1%	2.8%
2002年度	2002年度は集計データなし							

◆部屋の利用率は、各部屋の利用可能全時間に対する利用された合計時間との比率である。

◆2002年度～2009年度は財団法人プラザ・コム、2010年度は財団法人プラザ・コム(2010年3月31日～10月31日)と、公益財団法人プラザ・コム(2010年11月1日～2011年3月31日)の合算である。

表2) ボランティアグループによる利用状況の推移（利用件数、利用登録グループ数、利用者数）

	朝～昼～夕方～夜間（9時～21時）		
	利用件数	利用登録グループ数	利用者数
2015年度	1,828件	72グループ	32,284人
2014年度	2,026件	88グループ	34,516人
2013年度	2,292件	100グループ	38,505人
2012年度	2,201件	97グループ	38,996人
2011年度	2,257件	97グループ	38,380人
2010年度	2,404件	102グループ	42,419人
2009年度	2,684件	118グループ	46,334人
2008年度	2,429件	118グループ	43,897人

2007年度	2,180件	119グループ	37,390人
2006年度	2,047件	109グループ	32,546人
2005年度	1,858件	97グループ	28,317人
2004年度	1,749件	集計データなし	26,114人
2003年度	1,617件	集計データなし	23,997人
2002年度	1,529件	集計データなし	24,011人

◆2002年度～2009年度は財団法人プラザ・コム、2010年度は財団法人プラザ・コム(2010年3月31日～10月31日)と、公益財団法人プラザ・コム(2010年11月1日～2011年3月31日)の合算である。

(2) ぷらざこむ1 1階

- a. 社会福祉法人宝塚市社会福祉協議会宝塚市ボランティア活動センターに対して、事務スペースの一部を無償貸与した。
- b. ボランティア活動センターの目的及び内容は、自主的・自発的なボランティア活動や市民活動に向けた支援を行なっている。
- c. 宝塚市ボランティア活動センターの実績は以下のとおりである。
 - ◆ 登録グループ数:159グループ (前年171グループ)
 - ◆ 相談コーディネート及びボランティア相談:332件、新規活動希望者登録数:90名
 - ◆ 助成事業:147件
 - ◆ 新たな担い手の養成事業「宝塚ひらめき☆塾」(2年目)
 - ◆ 地域福祉活動の広報活動の支援事業「市民記者講座」(情報誌”みんなボランティア”の活性化)
 - ◆ 福祉教育の推進事業

(3) ぷらざこむ2 スポーツ広場及び1階(多目的室・防音室)

表3) 障害者グループによる利用状況の推移(利用回数、利用登録グループ数)

	スポーツ広場	多目的室	防音室	全体(合計)	利用登録グループ数
2015年度	134回	212回	128回	474回	13グループ
2014年度	134回	234回	137回	505回	13グループ
2013年度	146回	206回	142回	494回	14グループ
2012年度	157回	210回	123回	490回	11グループ
2011年度	196回	200回	120回	516回	11グループ
2010年度	233回	226回	104回	563回	9グループ
2009年度	246回	239回	94回	579回	9グループ
2008年度	258回	230回	91回	579回	集計データなし
2007年度	277回	269回	115回	661回	集計データなし
2006年度	300回	244回	111回	655回	集計データなし
2005年度	209回	206回	100回	515回	集計データなし
2004年度	218回	219回	1回	438回	集計データなし
2003年度	125回	191回	4回	320回	集計データなし
2002年度	84回	80回	0回	164回	集計データなし

◆1日を3区分に分け、1区分の利用ごとに利用1回とする。(各区分は、9～13時、13～17時、17～21時)

(4) ぷらざこむ2 2階

- a. 社会福祉法人さざんか福祉会に対し、知的障害者の作業所「宝塚めふプラザ」として無償貸与した。
- b. 作業所の内容は、さおり織り、ステンドグラス、組み紐の製作、屋外の清掃作業を行なっている。
- c. 障害者:24名、職員数:6名、アルバイト:2名

(5) こむの事業所

- a. こむの事業所の建物及び土地を、NPO法人こむの事業所事へ障害者の就労を目的に無償貸与した。
- b. NPO法人こむの事業所は、以下の事業を行った。

- ・ ビル管理事業（障害者:11名、就労要支援:6名）
 - ◆ 売上:1,996万円（前年1,843万円）
 - ◆ フレミラ宝塚、宝塚市立健康センター、民間マンションの清掃
 - ◆ 駐車場の管理（売上806万円（前年776万円）、経費516万円（前年476万円））
- ・ 食事サービス事業（障害者:3名）
 - ◆ 売上:2,416万（前年2,128万円）
 - ◆ 宝塚育成事業所の給食、めふプラザの給食、レストランこむずの営業、デイサービスに配食、おせちの販売
- ・ こむの市場（障害者:2名）
 - ◆ 売上:893万円（前年834万円）
 - ◆ 生鮮野菜や米の販売
- ・ パソコン事業（障害者:2名）
 - ◆売上:486万円（前年361万円）
 - ◆ 「こむの修理屋さん」パソコンや家電の修理、データベースシステムの販売
- ・ 住居支援施設
 - ◆家族からの暴力を避けるための避難など深刻な事態にある人の利用が増え、住居を利用しながら支援機関の支援を受けて地域生活を無事に始めるなど6件、延べ314日の利用があった。地域生活訓練について利用がなかったことから、引き続き課題となっている。
- ・ アトリエ
 - ◆ こむの修理屋さん、エビス面画き作業場として主に利用
 - ◆ めふプラザのガラス工芸作業として若干の利用
- ・ 研修室及び教室
 - ◆ 1階研修室、2階教室を昼食または喫茶の利用を条件に、グループに貸出しを行った。
- c. 1階の事務所を、NPO法人宝塚成年後見センターに対し、無償貸与した。
 - ◆ 使用目的：判断能力の不十分な方が不利益を被らないように、さまざまな契約行為などを本人と一緒に考え、本人の保護を考えること。
 - ◆ 後見活動件数:966件（前年1,192件）、実人数:17人
- d. 2階の事務所を、社会福祉法人さざんか福祉会に対し、障害者就労・生活支援センター「あとむ」として無償貸与した。
 - ◆ 使用目的:障害者の就業に関する相談、職業準備訓練、職場定着等及び就業に伴う日常生活・社会生活上の支援。
 - ◆ 就職件数:34件（前年28件）、離職件数:5件（前年6件）、定着件数:29件（前年22件）
- e. こむの事業所の収支
 - ◆ 収益（収入）：9,302万円
（事業収益5,793万、受取補助金=自立支援費3,043万+他の補助金240万、会費等39万,他）
 - ◆ 経費（支出）：9,038万円
（人件費5,189万円=職員1,874万円+利用者1,893万円+支援者1,138万円+福利365万円-他）
 - ◆ 収支差額：264万円

(6) 駐車場

- a. フレミラ駐車場、ぷらざこむ1駐車場を、障害者就労のためNPO法人こむの事業所へ無償貸与。
- b. NPO法人こむの事業所の障害者スタッフが受付業務を行い、駐車場の利用料金が障害者の給与となった。

(7) その他

- a. 宝塚福祉コミュニティプラザ内の作業を、障害者団体へ委託した。
- b. 委託の目的は、障害者が自立するための支援である。
- c. 以下の委託を行った。

◆ 駐輪場等の草刈り・芝刈り	→ 小規模作業所 和み
◆ トイレの清掃	→ 小規模作業所 和み
◆ 玄関・階段・3階フリールーム等の清掃	→ 社会福祉法人 さざんか福祉会
◆ 1階ガラスの清掃	→ 社会福祉法人 さざんか福祉会
◆ エアコンフィルターの清掃	→ 特定非営利活動法人 虹の会
◆ ワックス掛け	→ 仮認定非営利活動法人 こむの事業所

②一般市民に場所を開放提供

(1) ぶらざこむ1 1階

- a. 1階の活動スペースは、ボランティア以外の方にも一般に開放し、ボランティア活動が身近に感じる環境を提供した。

(2) ガーデニング広場

- a. ぶらざこむ1の開館時間に合わせて開放した。
- b. 造園や花壇、花づくり等のすべてをボランティアグループが行った。

(3) フレミラ宝塚の敷地

- a. フレミラ宝塚の敷地は、宝塚市に無償貸与を行った。
- b. 以下の施設として使用された。
 - ✦ 宝塚市立老人福祉センター
 - ✦ 宝塚市立大型児童センター
 - ✦ 宝塚市子ども家庭支援センター
 - ✦ 宝塚市ファミリーサポートセンター
 - ✦ 宝塚市子どもの権利サポート委員会

2. 公益財団法人プラザ・コム理念、目的及び事業についての広報事業

(1) 公益財団法人プラザ・コム事務局主催による説明会等の実施

- a. “ぶらざこむ1利用登録説明会”及びグループから要望に応じて個別に説明会を実施した。
- b. ぶらざこむ1利用登録グループのすべてに個別訪問をして説明を実施した。

(2) “こむ1会（ぶらざこむ1のコミュニティ組織）”との連携

- a. “こむ1会”主催の交流会や学習会に参加等、連携のために会議を実施した。

(2) さまざまなメディアの活用

- a. “こむ1会”が発行する「こむ1通信」やWEBサイトを通じて、事業報告書等の情報公開を行った。

以上